

SDGsへの取り組み

学校法人鶴巻学園つるまき幼稚園は、幼児教育を通じてSDGs達成への貢献を目指しています。

SDGsとは

持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)は、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



つるまき幼稚園での具体的な取り組み

当園ではSDGs達成への取り組みを行うとともに、将来「持続可能な社会を支える一員」となる子どもたちへの啓蒙にも注力しています。

SDGsは世界中の人たちに課せられた宿題。私たち大人が理解・実践するのは当然ですが、それを子どもに押し付けるものではありません。日頃の会話や活動などに折り込むことでSDGsの精神が自然に根付くよう努めます。



すべての人に健康と福祉を

外遊び・体育授業を通じた健康なからだ作りの実践
広い園庭で自由に走り回ることによって足腰を鍛え、バランス能力等も向上
感染症予防対策の徹底
手洗い・アルコール消毒の徹底



質の高い教育をみんなに

人間としての基礎をしっかりと身に付ける教育の実践
幸せな生き方を身に付ける教育の実践
小学校としっかり連携した質の高い就学前教育の実践
職員のスキルアップ



ジェンダー平等を実現しよう

男女別名簿の廃止

性別による優先は排除(男の子だから..女の子だから..という言動・見方はしない)

女性が生き生きと働け、活躍できる職場にする。



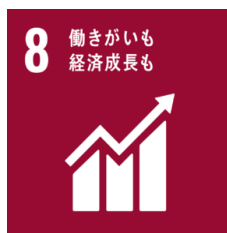
エネルギーをみんなにそしてクリーンに

節水、節電を意識する

水の出しっぱなしに気を付ける

エアコンの温度に気を付ける

紙の無駄遣いを減らす



働きがいも経済成長も

働くお母さんお父さんを支援

完全給食、預かり保育、子育て相談など

働きがいのある職場づくり

アットホームな環境(園児にも保護者にも職員にも)



住み続けられるまちづくりを

子育て支援施設としての充実

他の施設とも協業し地域全体の子育て支援強化に努める

地域の未就園児への園庭開放

園外保育の実施(地域の環境に触れ、自ら交通安全を意識し、町の様子を知る)



つくる責任 つかう責任

食育の実施(餅つき体験、畑や園庭で収穫した野菜・果実の食体験等)

食品ロス及び廃棄食品の削減に努める

持続可能な教材を選び、循環システムに則って廃棄する

古い制服や体操服の再利用



陸の豊かさも守ろう

自然豊かな環境を活かした保育の実践

畑での収穫体験(玉ねぎ、絹さや、さつまいも、栗)

園内に咲く四季折々の花や果実

米の栽培やメダカ飼育



平和と公正をすべての人に

あいさつの徹底(おはようございます、こんにちは、さようなら)

感謝の言葉を徹底(いただきます、ごちさうさま、ありがとうございました)

助け合うことの大切さをしっかり教える